

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和3年3月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」

令和3年3月1日(第191号)



第19回 スプリングフェスティバルのポスター案 最優秀賞 佐藤 奈緒

本当に光栄です。ただ嬉しいの一言です。去年、最優秀賞に選ばれなかったことで、「今年は何としてでも」という思いで、ひたすらイラストを描き続けました。腱鞘炎でしたが、パソコンではなく手描きにこだわりました。早朝に、夢中で描く充実した日々が続きました。この成果は、本当に光栄です。ありがとうございました。

スプリングフェスティバルについてのお知らせ

令和3年3月21日(日) 13:00~ハーモニープラザ3F ハーモニーホールにて行われます。
マスク着用。また、敷地内飲食不可(水分補給可)ですので、昼食は済ませて来てください。
尚、参加申し込みは締め切りました。



昨年に続いて、今年も自分を含めた3人が応募したそうです。初めて応募した去年は、自分が描いた絵を一人の方が選んでくださったことを知り、飛び上がるほど嬉しかったです。それで自信がついたようで、今年も「絵画」のプログラムの時間を利用して描きました。画家の糸日谷さんに背景のアドバイスをいただきました。

そして、結果は他に描かれたお二人の作品があまりにもすごすぎて勝負にならなかったというのが実感です。正直、淋しさ、悔しさもありました。「でも全力を尽くした。悔いはない」と、気持ちの整理はつきました。

人に褒められたくて描いたつもりはないのだけど、この悔しさは何なのか考えました。応募するという事は、結果が出ることであることを忘れていたのだと気がつきました。がっかりするかもしれないという覚悟がなかったのです。

「絵画」のプログラムには5年ほど前から参加しています。まるで自信がない中で、続けて来られたのは、あたたかな雰囲気があったからだと思います。「絵が変わってきた。いいね」などと言われると、とても嬉しいです。これからも、自分の心を見つめ、素直に表現するために、描き続けたいと思います。だれのためでもなく自分のために。絵画も感情を表現する手段の一つとして、語学と共に今後も続けていきたいです。(澁谷英之)

2月の活動報告より



9日 卓球・バドミントン



22日 園芸



24日 11ヶ月ぶりのウクレレ

3日 森井美恵子さんからのメッセージ

節分の2日チーズケーキとわかめのプレゼント届きました。思いがけないことでとても嬉しいです。「けやきと仲間めーる」に載せていただき合わせてありがとうございました。感謝です。

緊急事態宣言下で最後の1月は皆様にご挨拶もできませんでしたが、またどこかでお会いできると思います。まだまだ大変な状況が続きますが、どうぞお気をつけてお過ごしください。

節分にちなんで 「福豆の小袋五つ福いつつ」 美恵子

以前に作った句ですがけやきのみんなにたくさんの福がきますように

立春によせて

10日 うまださんからのメッセージ

まだまだコロナちゃんは元気ですね。そんな中、気を付けて活動なさってる様が伝わってきます。いつも珍しい切手を貼ってくれているので楽しみに切り取っています(^-^)

28日は、池田三友紀さんの11回目の命日



池田さんのお父様からのチョコレートをいただきながら偲びました。25日

川柳

オレの絵に励まされたとは泣けてくる
落ち込んだパスさせてくれポスティング

本を閉じメガネ外して夢の中

コロナ禍だ自粛しろよ浪費グセ

月曜日一日遅れのチョコレート

コロナ禍で行き場うばわれ辛い日々

驚くか通りすがりのボクを見て

夢の中ゆりかごでなく大地震

爆睡で地震話にのれません

ポスティング肉まん5つ指します